県立病院看護部教育目標（教育指針より）
1　患者の多種多様で複雑な健康上の問題に対処できる看護職を育成する
2　価値観が違う患者の個別性に対応できる看護職を育成する
3　得意とする自分の専門領域を持てる看護職を育成する
4　多様化する社会のニーズに対応できる看護職を育成する
5　医療経済を考慮し、効率性を踏まえた看護を実践できる看護職を育成する
6　専門職業人として役割を自覚し、チーム医療を実践できる看護職を育成する

【令和2年度　教育目標】
1）専門職として資質の向上に努める
2）個別性をふまえた看護が実践できる
【令和2年度　学習目標】
1）研修を通して看護実践能力を高める。
①自己目標を設定し自己研鑽に努める
②実践に応じた、部署別学習会の充実
2）事例を通して看護を振り返る。
①一人一事例のまとめ・発表

令和2年度　薩南病院研修計画（ラダー教育計画）

★各部署の学習会を院内看護部に公示すること。

教育委員会日		第2木 曜日	9日	14日	11日	9日	13日	10日	8日	12日	10日	14日	（　）日	11日・18日
		時間：14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
		場所	看　護　研　修　室											
		担当（司会・書記）	1B・2B	2B・3B	3B・地連室	地連室・中材	中材・透析室	透析室・1B	1B・2B	2B・3B	3B・地連室	地連室・中材	中材・透析室	透析室・1B 1B・2B
レベル	研修内容	目標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ラダー1 担当 1B（寺園 上之園） 2B（片野坂 3B（小田）	・職業人としての自覚を持つ。病院・看護部・部署の理念・方針を理解する ・基礎看護技術の修得、安全な看護の実践、看護記録 ・看護倫理 ・救急看護の基本 ・チームメンバーとしての役割理解と役割行動	①指導を受けながら看護技術を安全・安楽に行える ②チームメンバーとしての役割が理解できる ③病院・看護部の理念が理解できる ④就業規則を理解し、社会人として規律を守り行動できる	看護部オリエンテーション	1か月の振り返り（15:30～）		3か月の振り返り（15:30～）		シャドウ研修（第1週目）（15:30～）	6か月の振り返り（15:30～） 感染フォローアップ研修（13:30～）				事例発表（15:30～）	
責任者 地連室 （坂口）	・新人チェックリストを活用した到達度の確認		基礎看護技術チェック			基礎看護技術チェック			基礎看護技術チェック					基礎看護技術チェック
ラダー2 担当 透析（鮫島） 中材（中禮） 地連室（坂口）	・看護過程による個別的な看護の実践（ケーススタディ） ・日々リーダーの役割理解 ・技術力のレベルアップ ・看護倫理	①人間関係を深め、人格を尊重した個別的な看護が実践できる ②チームメンバー及びその日のリーダーの役割を理解し実践できる ③セクションの目標を理解したうえで自己の課題を明確にし、自己研鑽できる ④組織の一員として責任ある行動がとれる					日々リーダーの役割を理解する（15:00～） ケーススタディのまとめ方（各部署で教育担当より伝達）	→	→	→	ケーススタディ発表（17:00～）			
ラダー3 担当 全員	・チームリーダーとしての役割理解 ・看護を語る ・看護研究 ・プリセプターシップの学習・指導 ・看護倫理	①エビデンスに基づいた看護が提供でき看護実践モデルとしての役割が果たせる ②状況を的確に判断しあらゆる場念でリーダーシップが発揮できる ③セクションの目標達成に参画することができる								ナラティブ発表会（2回開催）（16:45～）				
ラダー4 担当 全員	・リーダーとしての役割理解（日責任） ・看護を語る ・看護研究・指導 ・主体的な活動・人材育成・経営参画の検討	①専門性を発揮した創造的な看護（創意工夫した）が提供できる ②組織における問題解決や目標達成に向けてリーダーシップが発揮できる ③あらゆる場面での模範となる行動がとれ、教育的役割を果たすことができる												
ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ 第2金曜日	担当 1B（寺園・上之園）　2B（片野坂） 3B（小田）			ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ会議（15:00～）（5/14）		ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ会議（15:00～）（7/9）			ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ会議（15:00～）（10/8）				ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ会議（15:00～）（2/　）	
共通 研修			院長・総看護師長講話 4月（　日） 17:00～		看護研究計画書提出 6月（　日）	看護研究計画書添削 7月（　日） 時間未定	接遇研修（病院主催・看護部共催） 8月（　日） 17:00～18:00	固定チーム中間報告会（各部署内）	倫理研修（病院主催・看護部共催） 17:30～（案）			看護研究抄録・集録締め切り 1月（　日）	看護研究発表会 2月（　日） 時間未定	固定ﾁｰﾑﾅｰｼﾝｸﾞ報告会 3月（　日～1週間）
	担当（基本全員） （司会　アンケート）		全員	1B　手術室	全員	2B　外来	3B　透析	各部署	手術室　1B			全員	外来　2B	透析　3B
師長・副総師長	各部署での倫理問題の検討を行う		←				看護委員会で倫理カンファレンスを1例ずつ発表							→
看護補佐員研修 担当 責任者 地連室 （坂口）	①医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解 ②医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務の理解 ③看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 ④日常生活にかかわる業務 ⑤守秘義務、個人情報の保護 ⑥看護補助業務における医療安全と感染防止等 ※一つは実技を入れること ※一日研修日を設定。一人半日受講。			5月（　日）15:00 場所：小会議室 8:30～長崎認定看護師（⑥内の感染について） 9:30～副総看護師長（④⑤⑥について　感染除く） 10:30～総看護師長（①②について） 11:00～理学療法士（患者の移送について） 13:30～長崎認定看護師 14:30～副総看護師長 15:30～総看護師長 16:00～理学療法士										